

2013年4月24日

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港 国内線 第2旅客ターミナル 3階

ディスカバリーミュージアム 特別企画展 「昭和 日本の夢 1964 東京オリンピック」

羽田空港国内線第2旅客ターミナル3階「ディスカバリーミュージアム」※1において、2013年5月3日（金）より秩父宮記念スポーツ博物館※2の主催による特別企画展「昭和 日本の夢1964東京オリンピック」が開催されます。

日本が世界へ大きく飛躍する一つのきっかけとなった1964年の東京オリンピック。当時のポスターや各種メダル類をはじめ、日本女性の象徴で、表彰式に花を添えた振袖などが展示されます。

また特設コーナーでは日本の激動の時代を共に歩み、世界を空でつないできた「羽田空港 戦後二十七年の記録（横山宗一郎氏※3）」の写真パネルを展示し、希望と未来にあふれたオリンピックの興奮や感動をディスカバリー（発見）してください。

- 1.特別企画展 「昭和 日本の夢1964東京オリンピック」（入場無料）
- 2.期 間 2013年5月3日(金)～6月2日(日)
- 3.主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター 秩父宮記念スポーツ博物館
- 4.後 援 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会
- 5.協 力 日本空港ビルディング株式会社

6.ディスカバリーミュージアム概要

- (1)場 所 第2旅客ターミナル3階
- (2)開館時間 平 日 11:00～18:30（最終入場18:00）
土日祝日 10:00～18:30（最終入場18:00）
- (3)電話番号 03-6428-8735
- (4)ホームページ <http://www.discovery-museum.com>

※1 第2旅客ターミナル3F南端にある日本初の空港内美術館。

※2 東京オリンピックの主会場であった国立競技場のスタンドの下にある、1959年に開設された日本で唯一の総合スポーツ博物館。

※3 故人。元横山せんべい店主。著書に『古代エジプト憧憬』（国書刊行会）『空港のとなり町 羽田』（岩波書店）など多数。



以上

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルディング株式会社 事業開発・運営本部 施設管理部 広告・イベント課
電 話 (03) 5757-8520 (9:00～17:30) ※土日祝日除く

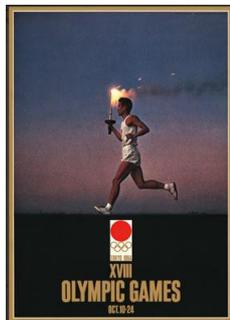
【主要作品】



東京オリンピックポスター第1号
シンボルマークをデザインした亀倉雄策氏により、1961年に制作された公式ポスター第1号。シンプルでありながら象徴的なデザインは、高い評価を受けた。



デレゲーションユニフォーム（1964 東京大会）
ファッションブランド「VAN」を創設した石津謙介氏によるデザイン。男性、女性ともに日の丸をイメージした真っ赤なブレザーは当時、とても革新的だった。



東京オリンピックポスター第4号
開幕を告げる聖火ランナーをシンボリックに表現した第4号ポスター。当特別展では亀倉雄策氏がデザインした公式ポスター全4種を全て展示する。



聖火トーチ（1964 東京大会）
トーチは点火しやすく風雨に強いことを前提に研究、制作された。トーチホルダーと聖火筒は柳宗理氏がデザインを行ない、正走者には記念としてホルダーが送られた。



18回参加メダル（1964 東京大会）
表は芸術家の岡本太郎氏のデザインによるもので、オリーブの葉、陸上選手、水泳選手を表現している。裏はグラフィックデザイナーの田中一光氏によるデザイン。



東京オリンピック表彰式振袖・帯
表彰式の際に花を添えた女性が着用していた振袖と帯。五輪をモチーフにした意匠となっており、日本女性の象徴である着物は、世界に優雅さと美しさをアピールした。